# 首都・東京にサッカースタジアムを!!

サッカースタジアムはサッカーファンだけのものではありません。
街づくり、地域活性、青少年の健全育成、防災拠点として豊かな生活を地域の皆さまにもたらしてくれるものとなるはずです。

## 街づくり・地域活性の起爆剤となります

近年建設されているサッカースタジアムは従来の郊外型ではなく、市街地に建設し、住民にとってランドマークとなると共に、街のシンボルとして内外に大きなインパクトを与えることになります。Jリーグなどのスポーツから音楽、展示会と様々なイベントの開催は住民だけでなく、多くの街から人を呼び込み、周辺の商業施設、商店街は大変賑わうことになるでしょう。
それは地域を活性化させ、新たな街づくりへ向けての大きな流れを作ることができるでしょう。

## 災害発生時の避難所に《風雨・寒暖をしのぐ防災施設へ》

2011年、東京都は関東直下型の震災に備えて防災公園の建設を決定しました。今回、一番の可能性があると考えている練馬城址公園も防災公園にする方針です。ただ逃げこむ広場とするのか、耐震機能を備え、なおかつ風雨をしのぎ、夏の暑さや冬の寒さもしのぐ。備蓄倉庫として水・食料・毛布等の保管すれば、有事の際に活用することができます。
東日本大震災の際にベガルタ仙台のスタジアムが避難所となったことは記憶に新しいです。

## 首都・東京にふさわしいスポーツ環境を!!

スポーツは青少年の健全育成や地域活性に大きな影響を与えることが理解され始めています。さらに好影響を社会にもたらすためにはスポーツに関わる環境の整備を進めていかなくてはなりません。スポーツに触れることができる施設を建設し、行うだけではなく、観る、支えるという様々な形でスポーツを感じていただきたいと考えています。東京ともなれば、国際大会の誘致も視野に運用することが可能となります。先日のロンドンオリンピックで活躍した代表選手たちを間近に見る機会を創出することも可能となります。

日本を牽引する首都・東京のスポーツ環境が他の地域のモデルとなることを一都民として望んでいます。